

紅牙 X IC、LIGHT SW X IC

●ご注意

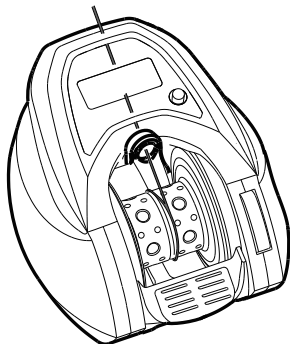
あらかじめタナセンサーブライツ1号-200mが入力されています。タナセンサーブライツ1号-200mを巻く場合は、道糸入力が必要ありません。最初に電源OFFの状態ラインテンション500g程度で巻けば、直ぐに使用できます。それ以外の場合は、糸のデータ入力を必ず行ってください。また修理の際やデータ再入力をご希望の場合には糸の号数と長さもお知らせ下さい。

●道糸入力の方法

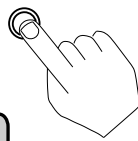
- ① 道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。

※スプール面での糸滑り防止のため必ずしっかりと糸を結んでください。

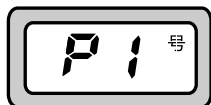
※PEラインを結ぶ際はスプールに5周程度巻いた上で、滑らないようにしっかりと結んでください。



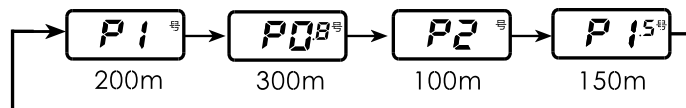
- ② スイッチを押してカウンターを表示させてください。



- ③ 表示が **00m** のときに、スイッチを5秒間押してください。表示が **P1^号** になります。

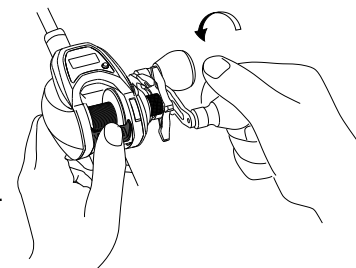


※3秒で表示が消えますがそのまま押し続けてください。5秒で **P1^号** になります。



- ④ 設定したい道糸のパターンになるまでスイッチを押してください。

- ⑤ 設定したい道糸のパターンが表示されたらスイッチを **000m** になるまで押してください。



実際に釣りをする時と同じくらいのテンション(500g程度)をかけて道糸を巻きます。

※道糸は必ず10m以上巻いて下さい、10m以下では入力できません。

※道糸を巻くと、カウンターに巻いた糸の長が表示されます。

- ⑥ 道糸を巻き終わったらスイッチを押してください。



(アラーム音が鳴り、表示が **00m** になれば完了です。)

